

おでかけ大好き! さっぽろ大好き!!
そんな地元市民が実際に回ってきました

オススメ!

さっぽろ巡り vol.3

さっぽろの食と酒を満喫する
グルメ
コース

(所要時間 約6時間)

札幌駅

地下鉄さっぽろ駅～
北12条駅 200円
札幌駅からタクシーでも
800円以内



スープカリーの店

1.ピカンティ

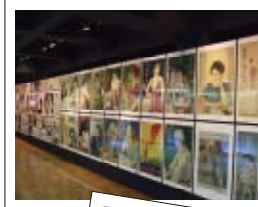
Start!

まずはランチから。北12条駅近くにある、スープカリーの店、ピカンティへ。観光客だけでなく、地元の人でいつも賑わっているお店です。タイミング的には30分以上待つこともありますので、お腹が空き空きになる前に並ぶのがポイント! スパイスが効いていて、具だくさんで食べ応え満点!! 価格は800円～。また、北大周辺にはいくつかカレーショップがあるので、お気に入りのお店探すのも面白いでしょう。

3.サッポロビール博物館

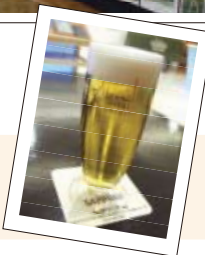


ビールの歴史が分かる、
サッポロビール博物館へ



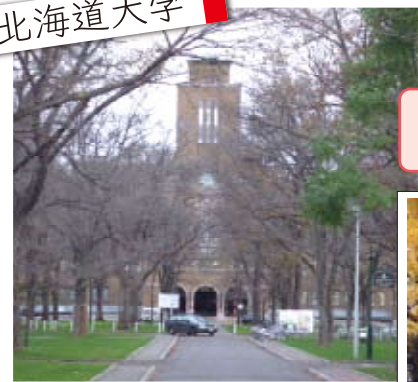
博物館は入場無料。自由に見学することも可能ですが、より詳しい歴史を知るためにも、ガイドさんと一緒に回ることをお勧めします。昔のビール瓶やポスターなども見ることが出来ます。

札幌のお酒といえば「サッポロビール」
有料試飲コーナーもあり美味しい生ビールが
200円～味わえます



交通手段
地下鉄北18条～さっぽろ駅 路線バス 320円
タクシーだと1,200円(約15分)位

北海道大学



お腹を満たした後は
北海道大学を散策



ピカンティから歩いて北海道大学の北13条門に到着。10月下旬なら、全国的にも有名なイチョウ並木の黄金ロードを楽しむことができます。広大な構内は見所が満載。

2. 総合博物館



建物自体が素晴らしい総合博物館へ

世界で最初に復元された恐竜? や実際に触れるアンモナイトの化石など、さすがは大学の博物館と言える。展示品が多数並んでいます。ちなみにこの水洗トイレは、北海道初なんだそうです。1Fにはオリジナルグッズを販売しているミュージアムショップもあるので、ぜひ立ち寄ってほしい場所です。さらに北へ足を延ばすと重要文化財でもある、日本最古の洋式農業建築モデルバーン(模範家畜房)もあり。

徒歩
約3分

約15分

交通手段
サッポロビール博物館からタクシーで800円以内
(公共交通機関は時間がかかるのでお勧めしません)

4.千歳鶴酒ミュージアム



アルコールついでにもうひとつ、札幌の地酒『千歳鶴』が試飲・購入できる千歳鶴酒ミュージアムへ

『国酒』という文字を歴代の総理大臣が書いた色紙や、日本酒にまつわるポスターなども展示してあります。また、施設内では実際に酒造りに使われている仕込み水を飲むことができます。

約35分

交通手段
千歳鶴酒ミュージアムから徒歩15分ほどで市電、西4丁目駅へ
藻岩山ロープウェイ入口下車(約20分)170円

5.藻岩山から夜景を見る!



市電に揺られて約20分で『ロープウェイ入口』と言う停留所に到着(市電内にロープウェイの乗車料金が割引になるチケットがあるのでお忘れなく)。ちょっと急な坂道を8分ほど歩くと、『山麓駅』が見えてきます。原生林を眺めながら山頂駅へ。そこからさらにバスで市内が一望できる展望台へ。

日が暮れる30分前に行くと、少しずつ変わる札幌の景色を堪能できます。

レストラン 531

山頂は風が強く、寒いことも。そんなときはレストラン531がおススメ! カウンターでコーヒーやアルコールを味わいながら、素晴らしい景色を楽しむことが可能です(お食事のメニューもあり)。

約30分

交通手段
山麓駅から徒歩8分ほどで市電、藻岩山ロープウェイ入口駅へ
すすきの駅下車(約20分)170円

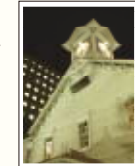
6.地の酒 地の酉 まる田七番蔵



夜はやっぱり北海道の食とお酒を満喫したい!

ということであればもう一度市電に乗り込み、中心部へ。さっぽろ～大通～すすきのと、たくさん居酒屋がありますが、南2条にある『まる田七番蔵』は、栗山町にある酒蔵・小林酒造の直営店で、蔵元から直送される汲み立て原酒などの地酒と、美味しい酒の肴が堪能できる、雰囲気の良い大人の居酒屋です。

帰り道はライトアップされているテレビ塔や時計台を眺めながら帰路につきました。



Goal!

施設案内

1. ピカンティ

- 札幌市北区北13条西3丁目アクロビュー北大前
- ・お問い合わせ 011-737-1600

2. 北海道大学総合博物館

- 札幌市北区北10条西8丁目(北海道大学理学部本館内)
- ・営業時間 [夏季(6月~10月)] 9:30~16:30
[冬季(11月~5月)] 10:00~16:00
- ・休館日 毎週月曜日、及び年末年始
(月曜日が祝日の場合、連休明けの平日が休館日です)
- ・入館料 無料
- ・お問い合わせ 011-706-2658

3. サッポロビール博物館

サッポロビール発祥の地である札幌に、1987年「サッポロビール博物館」が開館。日本で唯一のビールに関する博物館である。建物は、札幌製糖会社の工場として1890年(明治23年)に建設されたもので、1905年(明治38年)には当社の前身の札幌麦酒の製麦所に改修された。「札幌苗穂地区の工場・記念館群」の一施設として北海道遺産に選定されている。

- 札幌市東区北7条東9丁目1番1号
- ・営業時間 9:00~18:00(入館は17:30まで)
- ・休館日 年末年始(12/30~1/4)※12/29は15:00閉館
- ・入館料 無料
- ・お問い合わせ 011-731-4368

4. 千歳鶴酒ミュージアム

- 札幌市中央区南3条東5丁目
- ・営業時間 10:00~18:00
- ・休館日 年末年始
- ・入館料 無料
- ・お問い合わせ 011-221-7570

5. 藻岩山

札幌市のほぼ中央に位置する標高531mの藻岩山は、眺望がすばらしい観光スポット。深い原始林に囲まれた自然の宝庫としても知られ、春から秋にかけては豊かな緑や紅葉、冬は純白に雪化粧をした絶景を楽しむ観光客でオールシーズン賑わっている。

- ・料金 大人1,100円、こども550円
- ・お問い合わせ 011-561-8177(もいわ山ロープウェイ)
- ※運行時間・休業日はお問い合わせください

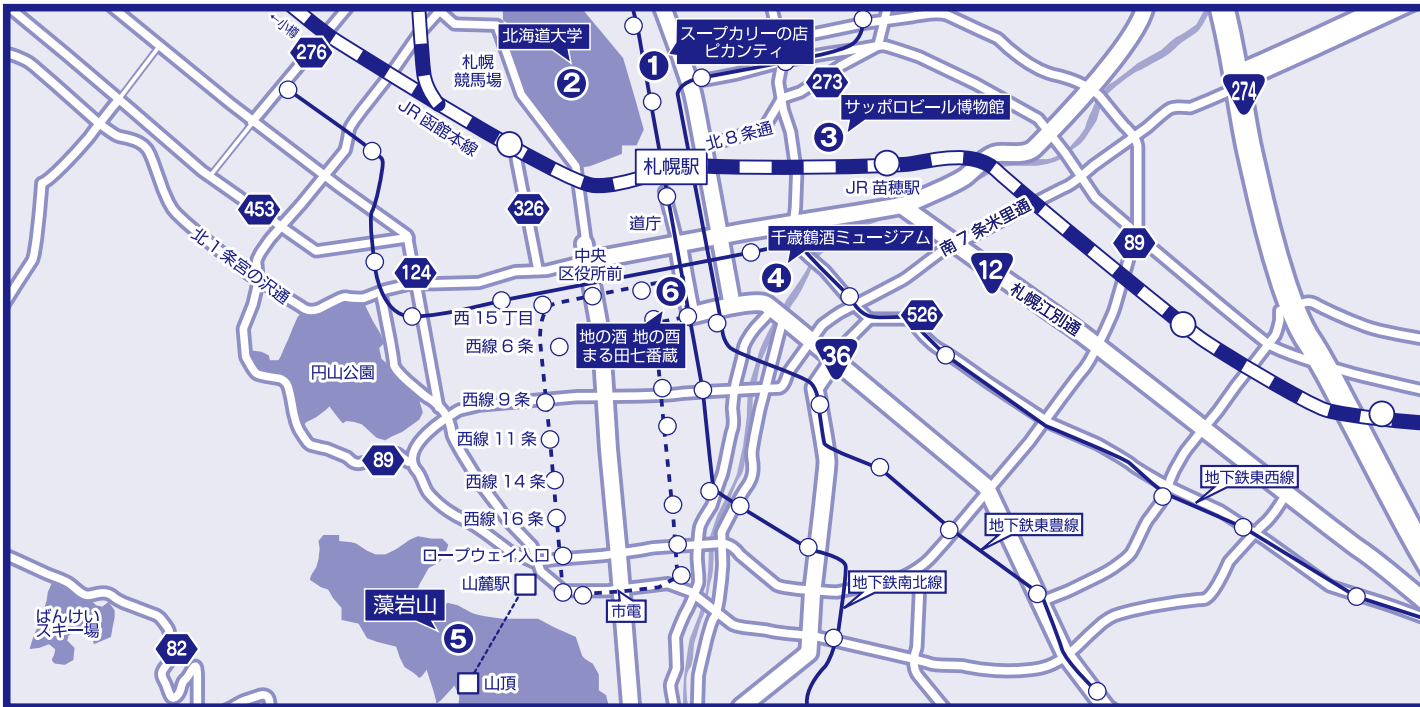
レストラン 531

- ・お問い合わせ 011-513-0531

6. 地の酒 地の酉 まる田七番蔵

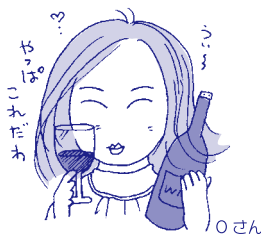
- 札幌市中央区南2条西4丁目フェアリースクエアビル1F
- ・お問い合わせ 011-271-1947

※掲載されている内容は、2008年12月現在の情報です。営業時間や定休日等の詳細は、お電話でご確認下さい。



紹介者プロフィール

「食とお酒コース」を紹介してくれたのは札幌市北区にお住まいのOさんご夫妻(30代)。二人ともおいしいお酒と料理の情報には敏感で、おいしい情報を仕入れたら即行動。そんな二人がおすすめの食とお酒のコースを奥様が紹介してくれます。



知る人ぞ知る穴場紹介!!

私と夫は、どちらもお酒と美味しいものが大好き。それゆえに、あちこちから美味しいもの情報を入手しては、自分の舌で確認しに行っています。そんな私たちに頼って(?)、本州から共通の友人が遊びに来ることも多く、そんな時は観光スポットを一緒に回って、最後はみんなで酒盛り!なんていうことも多いのです。同じ観光コースでも、季節や時間帯によって全く違う表情を楽しむことが出来るのも、札幌の魅力かも知れません。

このコースは市電やバスなどの交通機関を使って回ることができます

おトクなきっぷ&チケット情報

■共通ウィズユーカード

市内の地下鉄、市電、バス(中央、ジェイ・アール北海道、じょうてつ)で利用できるカード

- 発売額 1,000円(1,100円分利用可能)
- 3,000円(3,300円分利用可能)
- 5,000円(5,500円分利用可能)
- 10,000円(11,500円分利用可能)

■地下鉄専用1DAYカード

地下鉄が1日乗り放題

- 発売額 大人 800円
- こども 400円

■さっぽろロマンティックバスポート

藻岩山ロープウェイ往復乗車券、NORIA(観覧車)乗車券、市電沿線の飲食店などの特典サービスと市電一日乗車券がセットになった観光券

販売期間: 12月上旬~3月下旬

- 発売額 大人 1,500円

■地下鉄専用「ドニチカキップ」

土・日・祝日限定の地下鉄1日乗車券

- 発売額 大人 500円
- こども 250円

■共通1DAYカード

市内の地下鉄、市電、バス(中央、ジェイ・アール北海道、じょうてつ)が1日乗り放題(一部利用できないバス区間があります)。

- 発売額 大人 1,000円
- こども 500円

■市電専用「どサンゴバス」

土・日・祝日限定の市電1日乗車券

- 発売額 大人 300円
- (1枚につきこども1人が無料)

■さっぽろセレクト

札幌市内の観光名所6ヶ所の中から3ヶ所を選んで利用できるお得なチケットです。

- 発売額 大人 1,500円
- こども 800円

◇公共交通電話サービス「えきバス・テル」

出発地から目的地までの交通手段や運行時刻、料金などに答えます。年中無休 午前8時~午後9時 電話011-222-4894(札幌市コールセンター)